

中学校教育コース国語専攻紹介

国語専攻の目的

国語専攻の学習内容は、大きく2つの分野に分けられます。
 まず、ことばや物語、詩歌などの様々な文献を読み、国語学・国文学・漢文学・書写書道を専門的に学ぶ分野。そして、国語の授業を構想し実践する能力を身につけるために教材研究や授業の方法を学ぶ国語科教育分野です。
 これらで構成されるカリキュラムを通して、確かな力を持った未来の国語教員を目指します。



国語専攻の授業科目

【国語科教育に関わる科目】

中等国語科教育Ⅰ・Ⅱ
 中等国語科教育研究 など

中学校・高等学校の国語の授業で身に付けるべき資質能力について理解し、具体的な授業内容を考える科目です。

授業を分析したり、模擬授業を行うなど、教育学部ならではの授業といえるでしょう。

【国語科の内容に関わる科目】

国語学概論、近代文学通論・書字論
 古典文学講読、漢文学概論など

国語教科の内容について、国語学・国文学・漢文学・書写書道の分野から深く学びます。

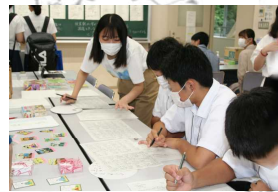
講義形式だけでなく、自ら調べ発表する演習形式の授業も多く開講しています。

【その他】

実習・ゼミナール・卒業論文 など

ゼミナールや卒業論文では、自分の興味のあるテーマを深く掘り下げる研究ができます。

「長崎方言の研究」「『源氏物語』の成立についての研究」「曹操の漢詩についての研究」「中学校国語科における古典群読の指導法に関する一考察」などのテーマがありました。



国語の授業で身につける知識と能力の違いってなんだろう？

答えを探してね！

「矛盾」の話って、何のためのたとえ話だったの？

2021年度
 オープンキャンパスの様子
 くずし字にチャレンジ！



「でんでらりゅうばって、どんな龍？」

『伊勢物語』の主題といわれる「みやび」って何？

